

ユニークな日本人と 国際社会

日本証券アナリスト協会 参与
渥美恭弘



ゴルフの「エイジシューティング」は皆さんご存じだろうが、私は海外旅行の「エイジシューティング」を実行している。常に自分の年齢より多くの外国の数の渡航経験を持ち、その状態を死ぬまで続けるという私のライフワークだ。現在渡航経験は81カ国なので十分達成しているわけだが、これをずっと続けていっても軽く200歳まで生きられる計算になる。世界には200カ国以上あるからだ。また、海外生活も米国ばかりではあるが、留学や国際機関勤務で計11年経験した。そんな私から見て肌感覚でつくづく感じることは、日本人は世界の中で本当にユニークな国民・民族だということだ。

もちろん私だけがそう感じているわけではない。海外生活の経験のある方なら皆思い当たる節があるだろう。大御所の専門家もそう言っている。例えば国際政治学者のサミュエル・ハンティントン教授は、あの有名な「文明の衝突」論文の中で、西洋文明、イスラム文明といった世界の8大文明の中で、日本だけが1国で1文明＝日本文明を構成するユニークな国としている。

私のもう一つのライフワークは、「日本人論」だ。およそ著名なベストセラー本は読んでいるが、どれも基本的には日本人・日本文化の特異